

## 第 2 回 常 任 理 事 会 議 事 録

令和 4 年 7 月 23 日

瀬戸公民館

### 1 第 42 回全日本バレーボール小学生大会全国大会 及び 第 36 回小学生バレーボール中国大会について

\*全国大会について 8 月 9 日 (火) ~12 日 (金) 東京体育館 他 にて

- ・開会式なし。最終日の入館はできない。
- ・参加者全員に抗原検査を実施。
- ・日々、状況が変わっているので HP 等で確認をすること。

\*中国大会について 8 月 13 日 (土)、14 日 (日)

広島市中区スポーツセンター、安佐北区スポーツセンター にて

来年度 (7 月 29 日・30 日)、岡山市・赤磐市開催に向けて視察団を派遣。

- ・現時点では、大会開催について大きな変化はない。
- ・全国大会が中止になった場合、1 位チームが中国大会へ出場とはなりません。

☆全日本大会岡山県大会の反省

(各委員より)

- ・大きな声で応援しているチームがあり、注意をした。
- ・試合中、記録席に向かい暴言を吐くチームがあった (コンプライアンス)。
- ・ベンチを含め、ゲームのコントロールができていなかった。
- ・天草会場でボールが 1 つ使用不能になった。2 ボールで行っていたので試合には影響なかったが、もう 1 つ予備のボールを用意していてもよかった。
- ・ベンチスタッフ、チームが大きな声を出して試合を行っていた。段々と感染対策の意識が希薄している。今一度、引き締めをする必要がある。

(全体について)

- ・決勝大会の空調 (山陽会場) について、午前中は涼しかったが、午後からは気温が上がってきたため、空調をつけてもよかったのでは。
- ・3 位決定戦の補助員を次に決勝戦をするチームが行った。補助員は、役員等で行い試合の準備をさせてあげるようにした方がよかったのでは。
- ・全国大会がかかった大会なので、ベンチスタッフの役員は、試合に専念させてあげたい。基本は審判部で行うが、審判不足解消のため、他チーム等に派遣依頼を行うことはできないか。
- ・役員室が狭いので、審判の待機場所を別に設けるようにする。(瀬戸会場)
- ・各試合が終了した時点で、待機していたチームがすぐにコート内に入り、練習を開始していた感染対策を行うため、まずは、消毒を!
- ・競技中のコントロールが上手くできていなかったように感じられた。役員不足が大きな要因だとは思いますが、会場にいるスタッフで協力ができる体制が必要。また、正副審は、ベンチなどのゲームコントロールをもっとしっかりできるようにすること。
- ・チームから出す保護者等が、ボールガードの役目を果たしていない。ボールガードの役割、認識をして欲しい。(大会前の会議で確認を行う)

- ・ゲーム中のトラブル対応の指導、研修を行っていない。今後はトラブル防止（コンプライアンス問題）のため、審判講習会や研修会等で対応の確認を行うようにする。
- ・バスを使用する団体は、事前に連絡をし、必ず許可をもらうようにすること。

(記録について)

- ・反省会で毎回同じような話題になる。記録用紙の記入のトラブル(記録ができない子)により、試合が止まることが多数見受けられる。記録をする子供だけのことではなく、記録を教えるべき指導者が教えていない、教えられないことが問題。ラインジャッジを含め、試合を進行するうえで大事なことなので、バレーの技術よりも、まずは審判の練習をチーム全体で行うべき。
- ・ゲーム中断は、ロングサーブが圧倒的に多い。これは記録を確認するセカンドのコントロールができていないことが要因。
- ・子供と指導者の負担を避けるため、「簡易版」の記録用紙を作成してはどうか。
- ・テクニカルタイムアウトについて、審判講習会時の説明と競技関係申し合わせ事項が相違しているため整合すること。
- ・審判の問題について、言葉だけでは伝わらないので、今後は、注意事項等を記載したものを用意し記録席に常備する。

## 2 ECC 県選手権大会について

※最終確認

- ・8月21日(日)と8月28日(日)の2日間で感染対策を講じながら大会を行う。
- ・記録は、「公式記録用紙」を使用する。

○コロナ感染者・濃厚接触者が出た場合の対応・・・

棄権するチーム及びチーム内で判断したうえで出場を決めたチームは、必ずその事情を総務委員長に報告すること。

※上記のことについては、対戦相手に伝えます。また、朝の代表者会議時にチーム名を公表するとともに、感染状況を報告します。(7/23の理事会・代表者会議で了承済)

## 3 U-10 交流大会について 別紙

- ・本年度は、9月11日(日)に地区別ではなく、全体での大会実施に向けて感染対策を講じながら開催する予定。
- ・開催要項、参加申し込みは小連HPに掲載する。
- ・U-10大会は、競技委員会(主担当)を中心に運営を行う。

## 4 優秀選手選出について

\*岡山県チームの合同結団式 本年度も実施しない。

\*県協会表彰もないので、男女とも強化指定選手として推薦し、練習会も予定する。

ECC県選手権大会後、所属チームに確認して最終決定をする。

## 5 コンプライアンス研修会について

- ・令和4年7月23日(土)に役員・指導者を対象に実施。  
「トラブルを未然に防ぐために」

## 6 各委員会より

### 競技委員会

・2023年中国大会、競技運営について

\*参加チーム数、会場、対戦方式等、現時点での競技方法の検討を行った。その他詳細については、まとめ次第、随時報告をする。

会場： ジップアリーナ岡山（4面） 山陽ふれあい公園体育館（3面）

参加チーム数：男子の部 12 女子の部 12 混合の部 12

※各部門とも岡山県は4チーム、他4県は2チーム 等

\*ECC ジュニアカップの組み合わせ・タイムテーブル等は、代表者会議終了後にHP等に掲載する。

### 審判委員会

\*中国大会は、コートチェンジを行わない。

\*今後の大会において、役員が審判をする機会が増えると思われる。審判委員だけで対応できない時は、ご協力をお願いします。

### 指導普及委員会

\*特になし

### 総務委員会

\*新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、大会の運営を行ってまいりますので、役員及び関係者の協力をお願いします。

## 7 その他

① 第3回 常任理事会・2023中国大会実行委員会

9月10日（土） 10:00～ 瀬戸公民館

ECC反省会、常任理事会、中国大会実行委員会、5年生大会について

② 都道府県別バレーボール指導者研修会（岡山県）について

8月11日（木） 9:00～16:30 岡山市立高松中学校体育館にて

申し込み期間 6月20日（月）～7月22日（金） 県協会HP 参照

③ 岡山県ゴールドプラン小中高一貫指導者研修会

兼 シーガールズバレーボール教室について

9月3日（土） 真庭市白梅総合体育館にて 県協会HP 予定

・対象は、幼稚園、保育園、こども園、小学生と中学生、高校生、ママさんに拡大

④ JVAエリートアカデミーオーディション

7月14日（木）申し込み終了 岡山県からの応募者なし

⑤ その他

・ECC大会の備前会場、和気会場は、参加者名簿（県小連用）の他に施設利用者名簿が別途必要です。また、個別健康調査票の内容変更を行いました。

・今後の予定、お知らせ等については、随時ホームページに掲載する。